	損益外減価償却累計額	△ 51,085,231	△ 4,850,381	—	△ 55,935,612	
	損益外減損損失累計額	△ 1,239,000	—	—	△ 1,239,000	
	差引計	△ 60,079,136	△ 4,850,381	32,900	△ 64,962,417	

注　当期減少額は政府からの現物出資により受け入れた固定資産を除却したものである。

4．積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

積立金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要	
通則法第44条第１項積立金	266,201,982	162,764,119	—	428,966,101	当期積立額	162,764,119
通則法第44条第３項積立金	—	—	—	—		
駐留軍等労働者の福利厚生事業積立金	—	—	—	—		
広報関係事業積立金	—	—	—	—		
計	266,201,982	162,764,119	—	428,966,101		

5．運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成18年度	19,230	—	—	—	—	—	19,230
平成19年度	30,429,176	—	29,600,576	—	—	29,600,576	828,600
平成20年度	—	3,767,811,000	3,669,337,631	65,975,100	—	3,735,312,731	32,498,269
計	30,448,406	3,767,811,000	3,698,938,207	65,975,100	—	3,764,913,307	33,346,099

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

①平成19年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	12,948,032	①業務達成基準を採用した業務：福利厚生関係費の制服費等 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：12,948,032円 （福利厚生関係費：3,393,453円、その他の経費：9,554,579円） イ）自己収入に係る収益計上額：0円 ウ）固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 損益計算書に計上した額に同じ
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	12,948,032	